

防災講話(2学年)

1 題材名

環境問題と命の授業

2 講 師

カシオ計算機株式会社 CRS推進室 課長
環境経営学会 理事

若尾 久氏

3 日 時

9月29日(月) 5・6校時

4 対 象

2学年生徒，教職員，保護者

5 ねらい

防災教育の原点である「命」について，環境問題も含め講話を頂き，「命」について改めて見直す機会とする。

生徒参加型の形態で，講話が進んで行きました。



6 内 容



- (1) 絆・命・心をキーワードに命の連続性を考えたり，命の形・鼓動・触れた感じ等から，命について，改めて考えてみたりした。
- (2) 14歳で癌で亡くなった中学生の弁論の原稿から，命について考えてみた。そして，命がけで話した思いやその生き方から，生きることについて見つめ直した。

聴診器を使い，友達の心臓の音を聞いてみている姿。ここから何を感じるかは，それぞれだか，生きていることを改めて感じた。

はじめの方は，参加するのが恥ずかしかった生徒が多かったが，だんだんと，意欲的に参加する生徒も出始め，和やかな雰囲気での講話は進んだ。

